※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　地域科

教科	地域	科目	生活教養	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	高校生からのビジネスマナー　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

社会人としてより良い人間関係を築いていくために必要なマナーを学習しましょう。
また、手縫い・ミシン・編み物・刺しゅうなど手芸の技術を習得して様々な作品を作り、家庭生活や地域社会に役立てる力を身につけましょう。

2　学習の到達目標

・敬語の使い方、冠婚葬祭のマナー、メール作成の基本などを通して、社会人として良好な人間関係を築くことができる。
・手縫い・ミシン・刺しゅうなど手芸の技術を習得し、手芸作品を製作することで家庭や地域社会をよりよくする作品を考案し、実践しようとする態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	敬語の使い方、冠婚葬祭のマナー、メール作成、手芸について体系的に理解するとともに関連する技術を身につけるようにする。	高校生と社会人の違いを考え、現状の生活の中でのマナーに関する問題を発見し、社会人として生きるための課題を設定し、合理的に解決する力を養う。	様々な人と協同し、社会人としてより良い人間関係を築くために問題の解決に主体的に取り組む力を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	ビジネスマナー	敬語の使い方 電話の応対 冠婚葬祭でのマナー テーブルマナー	a:敬語、冠婚葬祭、テーブルマナーについて基本的な知識を身につけている。 b:日常の会話やテーブルマナーについて振り返り、問題を見出して課題を設定し、解決しようと主体的に取り組むことができる。 c:グループで敬語を使った会話やカトラリーのセッティングを実践し、よりよい敬語の使い方やテーブルマナーを目指して工夫している。	定期考査 ワークシート	話し合い発表 ワークシート	ワークシート 行動観察 振り返り
	ビジネススキル	ビジネス文書 メールの書き方 面接のマナー	a:ビジネス文書、メール作成、面接のマナーについて理解している。 b:ＰＣで実際に文書を作成したり面接練習する中で問題点を発見し課題を設定し、解決する力をつけている。 c:ペアになって面接練習したり、作成した文書を見合ったりして改善点を話し合い、よりよい面接・文書を目指して工夫している。	定期考査 ワークシート	グループワーク ワークシート	ワークシート 行動観察 振り返り
二学期	リフォーム	古着を活用しようの製作	a:被服素材の種類と特徴について理解するとともに基本的な裁縫技術を身につけている。 b:古着の中からテディベアに適する素材を選び、製図に入り、組み立てていくことができる。 c:友だちの意見も聴き、より愛らしさのある作品になるよう工夫し、実践しようとしている。	裁縫技術	記録用紙 話し合い発表	ワークシート 行動観察 振り返り

※令和４年度以降入学生用

	編み物	かぎ針編みの基本 アクリルたわしの製作	a:毛糸の種類や編み方の基本について理解するとともに基本的な編み方の技術を身につけている。 b:様々な毛糸の中からアクリルたわしに適する毛糸を選び、編み図を見ながら正確に編んでいる。 c:友だちの意見も聴き、より使いやすいアクリルたわしができるように工夫し、実践しようとしている。	基礎編みのゲージ 作品	記 録 用紙 話し合い 発表	行動観察 振り返り
三学期	刺しゅう1	刺しゅうの基本 自分の持ち物に刺しゅうをする	a:刺しゅう糸の使い方、刺しゅうのステッチについて理解するとともに基本的な技術を身につけている。 b:自分の身の回りの物から刺しゅうをすることで生活に潤いをもたらすものを選び、刺しゅうの図案を考え、刺すことができる。 c:友だちの意見を聴き、刺しゅうを施すことで生活を潤す工夫をし、創造し、実践しようとしている。	基礎縫いシート 作品	記 録 用紙 話し合い 発表	行動観察 振り返り
	刺しゅう2	刺しゅうを繋げてタペストリーの共同作品製作	a:刺しゅう糸の使い方、刺しゅうのステッチについて理解するとともに基本的な技術を身につけている。 b:社会生活を振り返って社会のために役立つテーマを考え、刺しゅうの図案を考え、刺すことができる。 c:友だちの意見を聴き、全体のバランスを考えてよりよい作品になるよう工夫をし、創造し、実践しようとしている。	作品	記録 用紙 話し合い 発表	行動観察 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度